

#Build What's Next



## 日本オーチス・エレベータ（株） 会社案内

**OTIS**

OTIS PROPRIETARY AND CONFIDENTIAL. © 2025 OTIS ELEVATOR COMPANY.

# Made to Move You



万が一の時に乗りかごを止める非常止め装置。この世界初の安全装置を「エレベーターの父」と呼ばれるエリーシャ・グレーブス・オーチスが発明したのは、約170年もの昔、1852年のことでした。この発明がきっかけとなりエレベーターは全世界に普及し、その後の都市景観を変えました。

エレベーターの生みの親の技術と妥協なき安全へのこだわりを受け継いだ日本オーチス・エレベータは、オーチス社の日本法人として約90年にわたり昇降機の専業メーカーとして、開発・設計・製造・据付からメンテナンスサービスまで、一貫して国内で事業を営んで参りました。品質の高さは、200以上の国・地域で業界をリードしてきたオーチス・グループの中でもトップレベル。

例えば上の写真にそびえ立つ世界一の超高層ビルであるブルジュ・ハリファ（ドバイ）には、エレベーター数基の他、巻上機・制御盤・カーフレームなどの構造部品を日本オーチス・エレベータから輸出しています。製品面のみならず、設置後のメンテナンス計画の策定や保守交換が適切に行われているかどうかの監査、不具合対応など技術的支援を含め多方面で関与しています。



# 日本オーチス・エレベータ株式会社

## 会社概要

商号： 日本オーチス・エレベータ株式会社

営業種目：  
(1) エレベーター（斜行及び水平走行式を含む）、  
エスカレーター（水平走行式を含む）、その他の  
昇降機並びにこれらに関する諸機械及び諸材料の製造、販売  
、取付、保守、修理及び点検  
(2) 各種ビル設備の監視制御並びにビル管理  
(3) 建築物の設計、施工、監理及び建築関連手続きの申請  
(4) 前各号に附帯又は関連する一切の業務

設立年月日：昭和7年1月11日

本社： 〒104-0033 東京都中央区新川二丁目27番1号  
東京住友ツインビルディング（東館）13階

資本金： 3億円

従業員数： 2,398人（2024年11月末）

主な役員：  
代表取締役会長 ステファン・ド・モントリボール  
代表取締役社長 パトリック・ヨング  
代表取締役常務 馬越 直仁

株 主：オーチス・パシフィック・ホールディングス 100%

主な取引銀行：

株式会社三井住友銀行  
三井住友信託銀行株式会社  
株式会社みずほ銀行  
株式会社三菱UFJ銀行  
シティバンク、エヌ・エイ東京支店



# History of OTIS

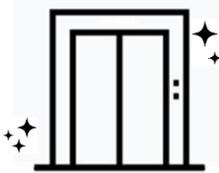
1854年、ニューヨークで開かれた万国博覧会。その場所でE.G.オーチスは見物人に向かって、かご落下防止装置（非常止め装置）付エレベーターの実験を行い、彼の理論と技術の正しさを立証しました。そして1900年のパリ博覧会では世界初のエスカレーターを発表。世界で最初の安全装置付である実用的なエレベーターの開発から170年に渡り、世界中で都市の近代化に数々の足跡を残してきたオーチスの歴史は、まさにエレベーターの歴史そのものといえます。

1852 E.G.オーチスがエレベーターの落下防止装置を考案	1854 ニューヨークの万国博覧会で落下防止装置の安全を立証	1914 日本初のエスカレーター（オーチス製）を日本橋三越呉服店に納入	1932 東洋オーチス・エレベーター株式会社設立 日本最初のエレベーター「蒲田工場」建設開始	1968 蒲田工場で日本初の最高速度300m/minのエレベーターを納入。	1984 蒲田工場から芝山工場へ生産体制を統合・本格移転 ※写真は2004年3月現在のものです。
1853 オーチス社設立 ニューヨーク郊外に世界初の近代エレベーター工場を建設	1896 日本初のエレベーター（オーチス製）を日本銀行本店に納入	1927 オーチス・エレベーター・カンパニー 日本支社開設	1933 蒲田工場完成。国产エレベーター第一号機を静岡赤十字病院に納入	1973 日本オーチス・エレベーター株式会社に社名変更 松下グループ・住友グループと資本提携、松下電器産業株式会社と販売提携	1988 個人向けホームエレベーター「エレホーム」を販売開始
1989 世界初のリニアモーターエレベーターの実用化に成功	1995 芝山工場ISO9001取得	1999 日本オーチス・エレベーター株式会社ISO9001取得	2003 米国オーチス創立150周年 「SKY WAY」スパードブルテッキエレベーターを国産第1号機として六本木ヒルズ森タワーに納入 「Gen2®」（集合住宅用）販売開始	2006 「Gen2®」（乗用・寝台用）販売開始 「Gen2® Prestige」販売開始	
1992 日本初の「シャトル・システム」を成田国際空港に納入	1998 世界最高レベルの高さを誇るオーチス芝山テストタワー竣工 塔壁不要エレベーター「SPEC REVO」販売開始	2002 世界初で動く水圧式エレベーター「SPEC ECO」販売開始 生産本部ISO14001取得	2005 一般エレベーター新販売開始体制スタート ホームエレベーター専業の松下ホームエレベーター株式会社設立	2007 プラットベルト検査装置「Pulse System」検査装置を「Gen2®」に標準装備	
2008 ドア引き込み防止装置「ハンドタッセンサー」を「Gen2®」に標準装備 地震時自動診断・復旧システム販売開始	2011 改修工事向け「Gen2® MOD」販売開始	2013 高齢者に優しい「Gen2 Life®」販売開始	2015 「Gen2® Premier」販売開始 「Gen2® Premier」第45回機械工業デザイン賞 「審査委員会特別賞」受賞	2017 「Gen2® Premier」ルブリカント・フリー販売開始	2020 オーチスが独立会社として ニューヨーク証券取引所に上場
2009 「ハンドタッセンサー」 キッズデザイン賞受賞	2012 「Gen2® Comfort」 販売開始 「安全乗り方教室」 キッズデザイン賞受賞	2014 UTC BIS設立	2016 油圧式エレベーター向け改修商品「Gen2® MOD Green」 販売開始 エレベーター次世代運行管理システム「CompassPlus™」 第46回機械工業デザイン賞「審査委員会特別賞」受賞	2019 改修工事期間中も利用できる 「Arise® MOD Live」販売開始	2021 パッセンジャーエクスペリエンス商品 「eCall® Plus」販売開始
2023 Gen3™エレベーター販売開始 Otis ONEサービス開始					

# オーチス・グループ主要納入実績



# エレベーター業界のビジネス



お客様

デベロッパー・建設会社・設計事務所

オーナー・管理組合

担当職種

研究開発

営業

設計・製造

工事

SE

営業・工事

SE

流れ

・商品企画  
・製品開発

・商品提案／受注活動  
・価格折衝／仕様決定

・製造／納期管理  
・物流管理

・人員／材料／コスト／  
行程／安全／品質管理

・点検／検査  
・部品交換／受注活動

・改修商品提案／受注活動  
・価格折衝／仕様決定  
・人員／材料／コスト  
／行程／安全／品質管理

・点検／検査  
・部品交換／受注活動

0年

20-30年

→

+ 20-30年

## IoT（モノのインターネット）を活用したメンテナンス

オーチス・グループでは30余年にわたるリモートメンテナンスの実績を踏まえ現在、グローバル・プロジェクトとして更なるデジタル化を推進しています。

IoT（モノのインターネット）、ビッグデータの活用等によってお客様によりスピーディーにサービスを提供し、リモートメンテナンスを通じた業務の効率化を目的としています。

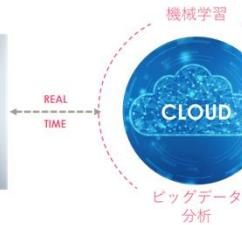


OTIS PROPRIETARY AND CONFIDENTIAL.

© 2025 OTIS ELEVATOR COMPANY.

# 主な製品のご紹介

Gen3™エレベーターはオーチスがエレベーター業界のパイオニアとして生み出した、デジタル社会に適応した次世代エレベーターです。画期的なフラットベルト技術と卓越したエネルギー効率で業界を変革し、ネットワークに常時接続されたIoTデジタルプラットフォームを兼ね備えたことで、機能性、信頼性を更に向上させ、利用者、管理者、オーナーの方へ新たな体感をお届けします。  
eView™インフォテーメントやOID™オーチスディスパッチシステムによるクラウド接続でのロボットとの連携が可能になりました。



# 求人職種の紹介



## サービスエンジニア(保守)

高層ビル・マンションや商業施設などに設置されている当社製エレベーター、エスカレーターの定期的な保守点検および点検部品の交換、業務報告などを行います。



## 据付メカニック

高層ビル・マンションや商業施設などに設置されている当社製エレベーター、エスカレーター等新設工事や改修工事の実機据付業務を行います。将来的には工事担当者として当社とお客様のパイプ役となり工程管理を行います。



## 設計

エレベーター・エスカレーターの製造指示書（オーダー）の作成、構造計算、顧客要求に沿った制御回路、ソフトウェアの設計、意匠設計などに従事していただきます。エレベーター・エスカレーターは物件によって仕様が異なります。設計部は、技術知識を活かし前述の業務を行うことで、携わった仕事が形となってみえる達成感を得られる職場です。



## 営業設計

設計図を作成します。エレベーターの設計図は、顧客・設計事務所・建築会社の仕様要求をエレベーターの設計図面という形で表現します。エレベーターの設計は営業活動のみならず、受注後の部品製造、据付工事にも使われる大切な業務です。また、店舗営業担当者への技術支援や新機種の開発サポートも行っています。



## 研究開発

新設・改修・IoT関連の商品開発（エレベーター、エスカレーター）海外OTISとの共同開発、生産中止部品の開発、イノベーション、性能評価など、開発から評価試験まで多岐にわたる業務があり、適性を見て従事していただきます。



## セールスエンジニア

営業技術は、営業が受注した様々な建物にエレベーターをお納めする為、工事スケジュールやエレベーターの仕様、仕上色、図面の打合せを行い決定し社内への製造指示等を行います。また改修工事に向けたエレベーターの調査も行っています。



OTIS PROPRIETARY AND CONFIDENTIAL.

© 2025 OTIS ELEVATOR COMPANY.

# 安心・安全を届けるスペシャリスト～ サービスエンジニアの仕事

ビルやマンションのエレベーターで見かける「定期点検中」の札。「普通に動いて当たり前」と思い込んでいるエレベーターは、命を預かる乗り物。電気機械に関する深い知識を持った技術者たちが、何十項目にもわたる厳しい点検を行うことによってエレベーターは、日々の安全な運行を実現しているのです。このSEの仕事を詳しくご紹介します。



朝のミーティングを終え、安全工具を確認し、出発の準備をします。



今日は全部で4カ所まわる予定。「それでは、いってきます！」



メンテナンスは1件1人が基本。電動自転車で現場へ。「駐車場に困らないので、車よりも便利なんです。」



エレベーターの前に、まずお知らせの為の「定期点検中」の札を表示。利用者に対する大事な義務。



続いてビルの屋上にあるエレベーター機械室へ。関係者以外、立入禁止区域です。



エレベーターに戻って点検。着床時にフロアとの段差はできないか？などなど、更に点検は続きます。所要時間は1~1時間半。修理や部品の交換なども行います。地道で緻密なメンテナンスが、エレベーターの運行を支えています。



7  
6  
5



こちらが制御盤。携帯端末をつないで、エレベーターの過去の動きの履歴をチェック。「何回、どう動いたか、全部出ます。」



「これがエレベーターのカゴを上下させている、巻き上げ機です。」動力にはロープ式、油圧式、水圧式などいろいろあるが、当社独自の技術を誇るのが、このGen2® フラットベルト。

# 昇降機の据付とその現場の管理監督を担う 工事管理の仕事

今ではビルやマンションに当たり前のように設置されているエレベーター。建築・電気に関する深い知識を持った管理者が、安全管理・品質管理・工程管理・コスト管理を行い製品を納期通り設置するため施工管理を行っています。この工事の仕事を詳しくご紹介します。



施工中の現場に直行し、その日の安全注意事項を確認。  
その後、施工状況の確認をします。



仮設の仮囲いの確認  
使用工具の点検状況や整理整頓がされているか確認します。



資材置き場の確認。置き場に資材が収まっているか、整理整頓されているか確認します。



必要な資材が現場に納品されているか欠品などがないか確認します。

## ★入社当初



入社1年目の私は。工事の仕事は据付が基礎になります。  
私も入社当初は据付業務を経験しました。



就業後  
事業所のレクリエーション行事で  
野球観戦



帰社。見積もり作成、事務処理等



現地確認。専門業者と一緒に搬入経路を確認します。また現場の近隣チェックを行い、作業時間なども調整します。



お客様との打ち合わせ。工程の確認。  
作業時間や作業員の出入り関係を念入りに確認します。

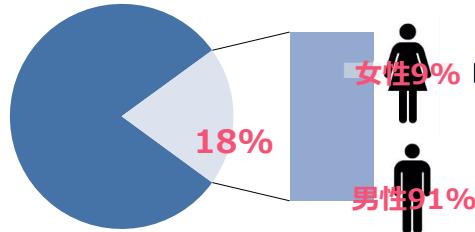


OTIS PROPRIETARY AND CONFIDENTIAL.

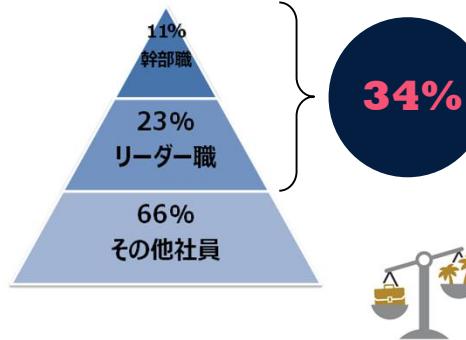
© 2025 OTIS ELEVATOR COMPANY.

# データでみる 日本オーチス・エレベータ 高専卒社員の活躍！

社員数に対する高専卒社員の割合は**18%**



3人に1人が何らかの役職に就いています



技術系社員平均年齢  
**43.1歳\***  
\*2024年1月時点



## 出産後の就業継続率

100%\*

\*過去5年間の平均（全社）



### 男性社員の育児休業等取得率



89%

\*2024年度実績（全社）

## 離職率

平均 1.8%\*

\*2024年度実績（全社）



### 有給休暇取得日数

年間 14.3日

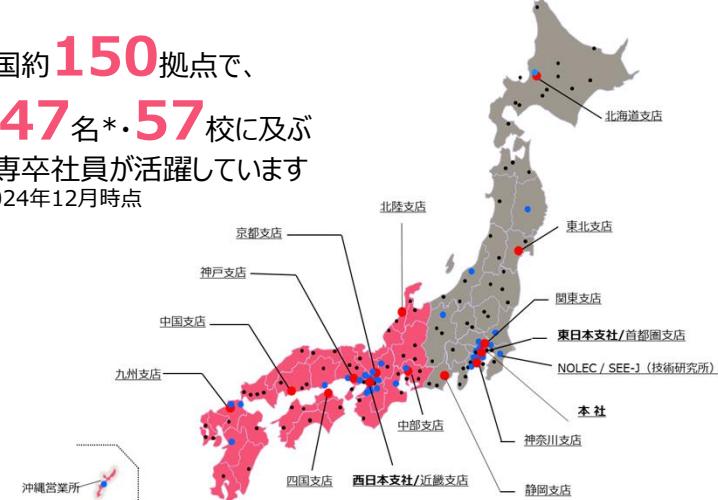
\*2024年度実績（全社）

全国約**150**拠点

447名\*.57校に及ぶ

高専卒社員が活躍しています  
\*2024年12月時点

\*2024年12月時点



お客様にサービスを提供できるようになるまで約**2**年間しっかりと研修を受けて頂きます。加えて通信教育、公的・社内資格取得制度、学費補助、学位取得援助制度など、様々な制度で従業員の生涯学習をサポートしています。



# 人材育成と研修制度

安全と安心をお届けする先端技術を支えるサービスエンジニア、据付メカニックの皆さんは入社から約2年間、社会人として必要な基本的なビジネススキルをはじめ現場で必要な技術取得のための教育をしっかりと受けていただき、社内資格認定を取得した後、お客様にサービスを提供できるようになります。

日本オーチスロジスティクスアンドエンジニアリングセンター（Nippon Otis Logistics and Engineering Centerを略し、NOLECと呼びます）での集合研修や配属先での現場教育など、一人一人が確実な技術と知識を習得できるよう、メーカー・メンテナンスの基本となるエンジニアリング、DXをベースとしたメンテナンス、施工教育に力を入れています。お客様により安全で快適にご利用頂くために専門的な知識・技術を習得するのみならず自己啓発や公的資格取得サポートプログラムも充実しています。

生涯学習を奨励する当社では、ベテラン社員となっても学び続ける文化を背景に、毎日のメンテナンス・予防保全業務に必要な様々な技術・能力の充実度を競う、サービスエンジニア（SE）の皆さんを対象とした競技会、メンテナンス技能競技会を開催し、技術の研鑽を奨励しています。

また、高い安全基準を誇る当社では、安全管理システムとしての"セーフメカニック"認定、"プレジデントセーフメカニック"認定制度を実施しており、妥協なき安全水準を維持する文化を形成し続けています。

フィールド部門を対象とした前出の制度に加え、全社員が対象となる働きながら学士、修士等の学位を会社の補助金で取得できる"学位取得援助制度"や、修了者には補助金を支給する"各種通信教育制度"（主にビジネススキルや語学の履修）など幅広い学習機会を提供しています。人材開発による集合教育の他、職場内教育で業務に必要な専門的なスキルを身につけることはもちろんのこと、当社が3つの絶対と呼ぶ企業文化でもある"安全・倫理・品質"を身に着けることで、魅力あるビジネスパーソンとしての成長をサポートします。



OTIS PROPRIETARY AND CONFIDENTIAL.

© 2025 OTIS ELEVATOR COMPANY.



# 福利厚生とワークライフバランス

日本オーチス・エレベータでは、全社員のワークライフバランスの両立により、長く働ける会社であり続けることができるよう、様々な福利厚生制度や、ライフステージに合せた支援制度を用意しています。多くの制度の中から皆さんに馴染み深いものをお紹介します。

独身寮・社宅	集合寮として、東京の西葛西に賄い付きで、各室にベッド、洋服ダンスなどが備え付けられた施設を提供しています。 その他の地域においては、必要に応じて個別寮を用意しています。				
共済会	従業員の福利厚生、経済面での援助を行うための共済会が運営されています。				
保養所	那須・清里のオーチス・ハウスを利用することができます。				
契約施設	法人会員となっている各種リゾートクラブやスポーツクラブ、健康保険組合提携施設を低価格で利用できます。				
福利厚生会員サービス	ベネフィット・ステーションのサービスが利用できます。				
カテゴリー	共通	結婚	妊娠・出産	育児	介護
働き方に関する制度	・フレックスタイム制度 ・テレワーク制度 ・勤務地ブロック制度			・勤務時間変更制度 ・短時間勤務制度 ・時間外勤務制度 ・深夜勤務制限	・勤務時間変更制度 ・時間外勤務制限 ・深夜勤務制限
休暇・休業制度	・ボランティア休暇 ・裁判員選出休暇 ・生理休暇 ・スタンバイ休暇 ・特別有給休暇（忌引）	・特別有給休暇（結婚）	・産前産後休暇 ・特別有給休暇（妻の出産）	・育児休業 ・子の看護休暇（有給） ・育児休暇（有給）	・介護休業 ・介護休暇（有給）
お金に関する制度	・ボランティア活動奨励補助金 ・文化・体育活動補助金 ・傷病／災害見舞金 ・第1級障害見舞金 ・差額ベットの補助金 ・ホームヘルパー援助金 ・弔慰金	・結婚祝金	・出産準備補助金 ・出産祝金	・入学祝金	・介護見舞金 ・介護支援金
その他制度	・メンター制度 ・学位取得援助制度 ・学費補助制度 ・通信教育援助制度			・育児メンター制度	



■独身寮（男性）



■法人会員リゾートクラブ



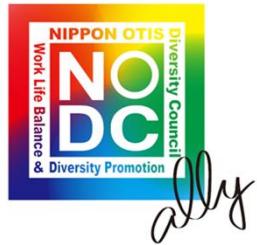
■社内クラブ■



■厚生施設■



# Diversity Equity & Inclusion at Nippon OTIS



# オーチスグループのグローバルESG目標

**#1** 健康と安全:  
社員と、お客様、乗客の健康と安全を優先する

**#2** 環境と影響:  
製品・サービス・オペレーションが環境に与える影響を軽減する

**#3** 人とコミュニティ:  
多様で公正でインクルーシブな文化を育てる

**#4** ガバナンスとアカウンタビリティ:  
倫理性と誠実性に関して最高レベルの基準を支持する



# 募集要項

## 【採用職種と予定数】

総合職（全国コース）：総合職は、全国に転勤して基幹的・中枢的業務を担当し  
能力の発揮、仕事の成果に応じて、経営幹部まで昇格・昇進する社員群に入ります。

## 【技術職採用予定】

サービスエンジニア（保守）：30名	高層ビル・マンションや商業施設などに設置されている当社製エレベーター、エスカレーターのメンテナンス業務に携わって頂きます。具体的には、定期的な保守および点検部品の交換、業務報告などの業務を遂行頂きます。
据付メカニック：20名	高層ビル・マンションや商業施設などに設置されている当社製エレベーター、エスカレーター等昇降機の新設工事や改修工事の据付業務に携わって頂きます。初めは実機据付業務からスタートし、将来的には工事管理担当者として全体を総括しお客様に安全安心なエレベーターの引き渡しを行う業務を遂行頂きます。
セールスエンジニア：3名	営業技術は、営業が受注した様々な建物にエレベーターをお納めする為、工事スケジュールやエレベーターの仕様、仕上色、図面の打合せを行い決定し社内への製造指示等を行います。また改修工事に向けたエレベーターの調査も行っています。
営業設計：2名 設計：3名	エレベーター・エスカレーターの設計図、製造指示書（オーダー）の作成、構造計算、顧客要求に沿った制御回路、ソフトウェアの設計、意匠設計などに従事していただきます。エレベーター・エスカレーターは物件によって仕様が異なります。設計部は、技術知識を活かし前述の業務を行うことで、携わった仕事が形となってみえる達成感を得られる職場です。
研究開発：2名	新設・改修・IoT関連の商品開発（エレベーター、エスカレーター）、海外OTISとの共同開発、生産中止部品の開発、イノベーション、性能評価など、開発から評価試験まで多岐にわたる業務があり、適性を見て従事していただきます。

## 【採用条件】

初任給	基準給 235,000円（2025年実績） (専攻科卒で学位取得者は270,000円)	通勤手当	当社規定に基づきます
賞与	年2回(7月、12月) 6.292ヶ月(2024年度実績)	勤務地	各支店・営業所・技術研究所
昇給	年1回 平均4.3% (2025年実績)	勤務時間	8:45～17:30（休憩60分）
試用	入社後5ヶ月間	休日	年間休日数126日、週休2日制・祝祭日・夏季休暇
社会保険	健康保険、雇用保険、労災保険、厚生年金 全て加入		年末年始休暇・有給休暇・特別休暇・メーデー等



OTIS PROPRIETARY AND CONFIDENTIAL.

© 2025 OTIS ELEVATOR COMPANY.

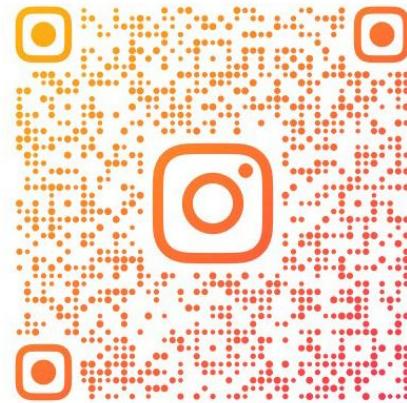
## 【採用選考基準】

- ・仕事、対人において正直に対応することができる方
- ・社会インフラを支える意識の高い方

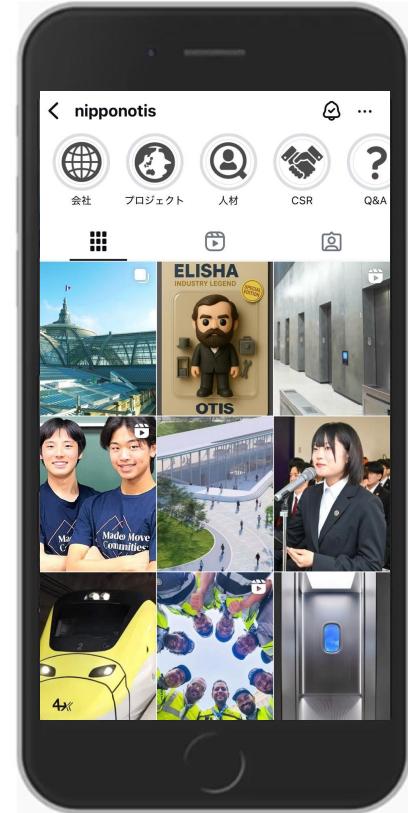
# 日本オーチス 公式インスタグラム

日本オーチスの取り組む、働く社員、施設エレベーター／エスカレーターの写真や動画など、魅力的なコンテンツが満載！

ぜひ、フォローしてください！！



@NIPPONOTIS



OTIS PROPRIETARY AND CONFIDENTIAL.

© 2025 OTIS ELEVATOR COMPANY.

# 麻布台ヒルズ（東京都） 2023年11月24日オープン



# 安心・安全を届けるスペシャリスト サービスエンジニア（SE）



- ・東日本支社 首都圏支店
- ・2013年入社
- ・建築学科卒

## 日本オーチス・エレベーターに入社を決めた理由は何ですか？

学生時代は建築学科に在籍していたこともあり、設計士を目指していました。しかし、設計の課題に取り組む中で、エレベーターの配置が、建築物の近代化に伴い機能として重要な部分になること、どんなに素晴らしい建物もエレベーターがなければ、機能しないということに気付き、エレベーター業界を選択。約90年の歴史のある当社に入社しました。

## 仕事の内容と魅力を教えてください

私の仕事は当社製エレベーターの日々の定期点検や故障修理です。異常がないか確認する他、突発的な不具合が発生した場合は巡回中でも現場に向かい、修繕を行います。また先輩のサポートとしてデパートなど日中の作業ができない現場での夜間点検を行うこともあります。普段当たり前に利用しているエレベーターの心臓部である機械室を仕事場としていることへの誇りや故障を直したときの達成感を糧に、私も先輩として手本になれるよう常にスキルを磨いています。まだ多くはない女性エンジニアの次世代ロールモデルとなり、将来は海外へ派遣されるようなエンジニアを目指し、日々頑張っています。



OTIS PROPRIETARY AND CONFIDENTIAL.

© 2025 OTIS ELEVATOR COMPANY.

## 職場の雰囲気はですか？

東京中央営業所には約40人ほどいます。人数が多いので、その分役割や現場が多く大変な時もありますが、相談できる先輩方も沢山います。知識も技術力も豊富な先輩方に指導してもらい働きやすい環境です。

## 入社して良かったこと、辛かったことは？

入社当初は、慣れない機械のことや環境についていくのに精いっぱい。現場に出てからは、予想もできない故障や対応も少なくなく、自分のペースで仕事ができない時にはしんどい感じる時もありますが、入社後の三ヶ月に及ぶ新人研修で基礎を学び、実機を用いて構造や手順を習得し、同期と一緒に学んだことが私にとって大きな励みとなりました。その後も1年目・2年目と一人で点検、修理ができるようになるまで会社全体を上げての研修や、営業所の先輩の現場同行などを行ってくれます。そのため、知識がなくても入社してから技術力や知識をつけることができ自信が付きました。

## これから入社される方へ一言



エレベーターに限らず機械いじりが好きな方にぴったりです。やりがいがある仕事なので、興味のある方は是非！待っています。

## ある日の一日

9:00	10:00	11:45	13:00	16:30	17:30
出社・朝礼 業務内容の確認 必要な道具のチェック	保守・点検 ブレーキ点検を行い、清掃・給油を行う	昼食休憩	保守・点検 制御盤内の各機器の取り付け状態を確認	事務所着 報告書の作成、翌日の点検内容の確認	夕礼・退社

# 安心・安全を届けるスペシャリスト サービスエンジニア（SE）



- 首都圏支店 港営業所
- 2012年入社
- 制御情報工学科卒

## 日本オーチス・エレベータに入社を決めた理由は何ですか？

学科の教授よりエレベーターのメンテナンスという職種があることを紹介されたのですが、教授の友人に日本オーチス・エレベータでサービスエンジニア（SE）職に従事していた人がいたことがきっかけで、詳しい話を聞くことができました。フィールドワークである保守業務に加え、機能維持工事の販売といった営業業務も並行して行う業務形態により多面的な仕事力が身に付くことや、ある程度勤務地の

希望を聞いてくれること、また、国家資格を含めた資格の取得を促す教育制度に魅力を感じ、入社を決めました。

## 仕事の内容と魅力を教えてください

機械いじりが仕事の大半を占め、高専で学んできた知識が活かされています。時には滑車の交換などの重作業を任されることもあり、デスクワークが苦手な私にとっては体を動かして作業ができる点に加え、様々な業務を少しずつ任せて貰える点に魅力を感じています。また、月間のスケジュールの殆どを自分で組むことができ、出退勤の時間を含め、フレキシブルな調整が可能です。お客様とのコミュニケーションも重要な仕事ですが、対応や会話をヒントに営業活動へ繋げ、インセンティブ\*を得られることでもモチベーションが上がります。また、ビルのオーナーであるお客様から直接フィードバックを得られることもサービスエンジニアの仕事の醍醐味です。

お客様に担当者変更を伝えた際に「変わらないで欲しい」とおっしゃって頂いた時には信頼されていることを実感し、嬉しかったです。

\*インセンティブ制度：サービスエンジニア（SE）が機能維持・機能追加・機能向上工事等の提案活動により受注した場合に会社が報奨金を支払う制度です。

## 入社して良かったこと、辛かったことは？

元々野球部出身で体を動かすことが好きなのですが、日常的に仕事で体を動かすこととなり、痩せることができました。上京して多くのバンドのライブを見に行けたことも、

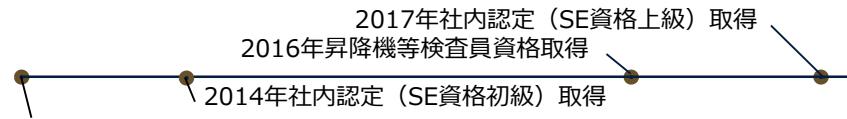
希望勤務地を聞いてくれた当社に入社したからこそです。反面、昼間の点検作業が出来ない商業施設が多いために夜間点検作業が多く、昼夜逆転が続くと、体が疲れることは否めません。また、大きな地震が発生すると、都心ではライフラインの一部であるエレベーターの復旧のために、休日でも出社しなければなりません。しかし、スピーディな復旧でいち早い平常化へ貢献し、お客様に感謝されると、疲れも吹き飛んでしまいます。

## 今後の目標を教えて下さい

1. 営業の仕事も極め、経営的な知識も身に付ける
2. 仕事の選択肢を広げる
3. 技術屋として後継を育てる教育者になる
4. 自分しか知らない知識を1つでも増やす



## キャリアフロー



## ある日の一日

6 : 45 9 : 30 11 : 00 12 : 30 15 : 00 15 : 30

現場1直行 開店前の商業施設のエスカレーター2台を点検	現場2到着 エレベーター1台の点検を行う	昼食休憩	現場3到着 エレベーター1台の点検を行う	事務所着 業務ノートと報告書を整理	退社 総上勤務で2時間早退社
--------------------------------	-------------------------	------	-------------------------	----------------------	-------------------



OTIS PROPRIETARY AND CONFIDENTIAL.

© 2025 OTIS ELEVATOR COMPANY.

# 安心・安全を届けるスペシャリスト サービスエンジニア（SE）



- ・首都圏支店 城西営業所
- ・2012年入社
- ・電気電子工学科卒

## 日本オーチス・エレベータに入社を決めた理由は何ですか？

就職へ向け自己分析を進める中で、自分は現場職向きたと思ったのですが、元々持っていた建築物への興味をきっかけとし、加速する都市化に欠かせないインフラとしてのエレベーターに特に興味を持ちました。の中でも世界的な企業の日本法人であることや教授の推薦もあり、日本オーチス・エレベータに入社を決めました。

## 仕事の内容と魅力を教えてください

私の仕事は、保守契約現場の定期点検、部品交換、故障対応などを行うサービスエンジニアです。図面や電気回路の知識、実験の応用など、高専で学んできたことが生きています。体の線が細い方なので、重い機材の分解整備のような力仕事に慣れるまでが大変でしたが、技術力の向上に伴い、徐々にコツを掴み、対応できるようになりました。先輩と2人でないと対応できなかったことが、1人でできるようになり、普段見ることのできない昇降路の中に入る度に専門家としての誇りを自覚します。また福利厚生やインセンティブ制度（\*p22参照）がしっかりしており、仕事のやる気にも繋がります。

## 今後の目標を教えて下さい

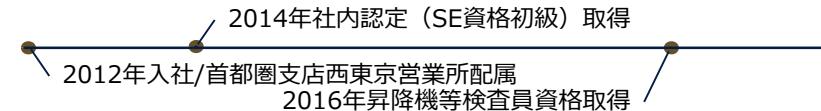
メンテナンス技能競技会（\*p17参照）に出場し、結果を残して、キャリアアップに繋げたいです。かつての教育トレーナーは、培ってきた技術を武器に、ツールの開発や向上を行なう部署へ異動となりましたが、私も上村リーダーのように後輩達のロールモデルとなれるよう、自己研鑽を重ねる日々です。

## 教育トレーナーより一言

保守業務に必要な知識習得と社内認定取得に向けて多大な努力をされていました。教育トレーナーだった私と、定期点検や故障対応など様々な業務を共有できましたこと、そして私自身も教えるだけではなく、共に成長できたことは、良い経験だと改めて感じております。今後、得意な分野を更に伸ばし、色々なことに努力しチャレンジをしてみてください。



## キャリアフロー



## ある日の一日

08 : 45	10:00	11 : 45	13 : 00	17 : 00	17 : 30
出社・朝礼 打合わせ、1日の仕事の準備	保守・点検 各階乗場戸点検 ガイドレール給油	昼食休憩	保守・点検 戸開閉装置 制御盤点検	事務所着 事務処理	夕礼・退社



OTIS PROPRIETARY AND CONFIDENTIAL.

© 2025 OTIS ELEVATOR COMPANY.

# 安心・安全を届けるスペシャリスト サービスエンジニア（SE）



- ・近畿支店 大阪中央営業所
- ・2014年入社
- ・制御情報工学科卒

## 日本オーチス・エレベータに入社を決めた理由は何ですか？

インターンシップで仕事内容・社風について説明を受けた際、日本オーチス・エレベータに就職している先輩から聞いていた話とあまり差異がなく、嘘のない会社だと思ったので当社に就職を決めました。また、当時はプログラミングなどの情報処理を学んでいたものの、私はデスクワークよりフィールドワークに就きたかったので選びました。

## 仕事の内容と魅力を教えてください

仕事内容はエレベーターのメンテナンスです。今は個人宅に設置されているエレベーターの点検、部品交換を行っています。オーナー様と直接会う機会が多く、自分の技術力次第で、お客様に評価されるためやりがいを感じます。入社後の教育がしっかりとおり、技術的な知識は研修や先輩と現場同行することで学ぶことができます。

## これから入社される方へ一言



社会人になると学校の友達となかなか会えなくなるので今のうちにたくさん遊んでおきましょう！やりがいがある仕事なので是非入社してください。

## 入社して良かったこと、辛かったことは？

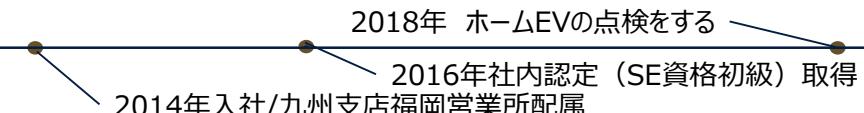
入社前はエレベーターに対して怖い印象がありましたが、点検者が安全に点検できるような工夫が随所にあり、乗る人も点検する人も安心できる乗り物だと知ることができました。入社当初は、身長やパワーが足りないことで、業務がし辛いこともあったのですが、先輩がコツを教えてくれたり、年に一度開催されている「女性SEフォーラム」という会議で意見交換や相談、ワークショップなどが行われており、抽出された問題点を会社が改善するような施策を打ったりツールを開発したりしてくれているおかげで、今は滞りなく業務が行えています。

## オフの過ごし方は？

ソフトテニス、登山、カレー屋さん巡り。ソフトテニスは学生の頃からで今も続けています。先輩に誘われ登山を始めました！カレーが大好きなのでカレー屋さん巡りが趣味です。



## キャリアフロー



## ある日の一日

9:00	09:30	11:45	14:00	16:00	17:30
出社・朝礼 スケジュールと点検 内容の確認 必要な道具の確認	保守・点検 ブレーキ分解 ピット清掃 ハッチドア手入れ	昼食休憩	保守・点検 かごドア周り 点検 ピット清掃	事務所到着 事務処理 次回点検の準備	夕礼・退社



OTIS PROPRIETARY AND CONFIDENTIAL.

© 2025 OTIS ELEVATOR COMPANY.

# 昇降機の据付とその現場の管理監督を担う工事



- ・ 西日本支社 工事部
- ・ 2018年入社
- ・ 総合システム工学科卒

## 日本オーチス・エレベータに入社を決めた理由は何ですか？

日常生活に欠かせないインフラ事業で唯一無二の仕事をしたいと考えていました。学生時代は機械系を学んでいた為、アーク溶接などの免許を取得していたこともあり知識を活かせる会社で働きたいと思いエレベーター業界に興味を持ちました。その中でもグローバルに展開をしている点、そしてサービスを一貫して行っている専業メーカーならではの職種の幅の広さに魅力を感じ当社への入社を決めました。

## 仕事の内容と魅力を教えてください

私の仕事は、昇降機の据付からスタートしました。工事部門には繁忙期があり、時には休日・夜間作業を行うこともあります。入社前は自分がエレベーターの据付、解体等を行うことを想像していましたが、現場の経験を積み現在は全体を俯瞰する据付に伴う①安全管理②品質管理③工程管理④コスト管理を行うSV(スーパーバイザー)をしています。具体的にはエレベーターの新設、改修現場に対し上記4つの管理を現場ごとに総括をしています。また業務遂行の上でのやり取りは他部署、フィールドパートナー、ゼネコン、施主など多岐にわたります。人と関わることが好きな私にとってやり取りを行なうことがより良い関係性を築き仕事を行なうことが出来ることも魅力の一つです。また一つの現場単位で担当をしているので代わりのきかない責任感のある業務にやりがいを感じています。



OTIS PROPRIETARY AND CONFIDENTIAL.

© 2025 OTIS ELEVATOR COMPANY.

## 職場の雰囲気はどうですか？

工事課には約50名在籍しています。現場を経験されたキャリアを重ねた方が多くいますので、私はまだ現場経験が浅く戸惑うこともありますが、困っている時は優しく指導してくれます。公私共に相談出来る先輩もたくさんいます。

## 入社して良かったこと、辛かったことは？

現在の部署はキャリアを重ねた方が多い一方、私は経験が浅くセオリー通りに業務を行うことが出来ないことがありました。そんな時でも先輩方は知識や経験を与えてくれます。経験が浅いので知らないで当たり前、分からないうことがあればすぐ周りに相談出来る環境のもと、事前準備をしっかりと行うようになり困難を乗り越えてきたと実感しています。また、新入社員の際に研修で他部署を経験出来たことも当社に入社してよかったことの一つです。他部署を経験出来たことで自分の魅力を探すことが出来ます。

\*新入社員研修の内容は年度によって異なります

## 今後の目標を教えてください

一つの現場に対して自分の知識すべて対応出来るようになることが現在の目標です。

今後は資格を取り、後輩育成も行なっていきたいと考えています。そして将来的にはリーダー職を視野に入れ頑張り次第では海外へ行き学んだり、技術指導を行ったりするチャンスもある為、貪欲に様々な経験をしたいと思っています。また、尊敬する先輩のように仕事の効率化を図りワークライフバランスもしっかりと取り、後輩達のロールモデルとなれるよう日々努力をしています。

## ある日の一日

8:45	9:00	12:00	13:00	16:00	17:30
現場直行 出社 朝礼	着工立会い 材料搬入 材料確認	昼食休憩	現場事前確認 客先打合せ 搬入経路確認	事務作業 施工計画書作成・請求書処理	帰社・退社

# 図面のスペシャリスト 設計エンジニア



- ・ 設計部電気設計課
- ・ 2019年入社
- ・ 生産システム工学専攻卒

## 日本オーチス・エレベータに入社を決めた理由は何ですか？

学生時代は日本オーチス・エレベータを知りませんでしたが、学内説明会の参加を経て独自のフラットベルトを開発した会社であり、また多くの高専卒業生が活躍していることそして福利厚生が充実していることを知りました。電気系を学んでいたこともあり、学んでいたことを活かせる、技術力の高い会社で働いてみたいと思うようになり、その中でもより生活に身近なエレベータ会社に興味を持ち入社を決めました。

## 仕事の内容と魅力を教えてください

私の仕事は、エレベーターの頭脳・心臓部となる、コントローラーの設計です。具体的には制御盤の配線図面をCADで作図し、組み立てに必要な部材のオーダーを行っています。現在は主にGen2®エレベーター\*物件を担当しています。お客様により要望や仕様が異なりますので難しく時間がかかり大変なこともありますが、毎回新しい発見があり楽しみながら日々業務に取り組んでいます。現場やさまざまな部門の方とのやり取りも多くありますので人脈を広げることが出来ることも魅力のひとつです。

\*Gen2®エレベーターとは…Generation2の意味であり、エレベーターの生みの親であるオーチスがグローバルな技術力を駆使して開発した次世代エレベーター。従来のワイヤーロープに替わる「フラットベルト」による駆動方式を採用。ロープ自重の軽量化、ロープ経年伸びの減少、マシンの軽量化が可能となり、ピット寸法の省スペース化、給油不要なベルトによる環境にやさしいエレベーター。

## 職場の雰囲気はどうですか？

設計部は全体で約70名ほどいます。相談もしやすく、みなさん専門知識を持った方々なのでわからないことがあれば的確にアドバイスをもらうことができます。

## 入社して良かったこと、辛かったことは？

学生時代に学んだ配線図の基礎知識を活かすことが出来ています。また、当社はフレックスタイム制が導入されていますので、自分のペースで働くことが出来ます。夏期休暇等長期休暇も確実に取得できワークライフバランスがきちんと取れています。以前、担当物件で部品の調達トラブルで、自ら技術研所内を走り回り部品の調達等を行ったことがあります。急な依頼にも関わらず他部門の方の迅速な対応や先輩方のフォローのおかげで事なきを得ることができました。

## 今後の目標を教えてください

現在はGen2®エレベーターのみを担当していますが、今後はもっと多くの機種を担当できるようになることが現在の目標です。将来的には「Compass®360システム\*」のような最新技術を搭載したエレベーターの設計にも携わりたいと思っています。

\*Compass®360システムとは…群管理方式の一種で行先階管理システムともいう。各利用者がUp/Downボタンの代わりに、ホールに設置された端末に目的階を入力すると最適な号機が表示される。目的階情報を把握するために、近接階利用者を同一号機で配車することで、従来より効率よくエレベーターを利用することが可能。

## これから入社される方へ一言



考えることが好きな方にぴったりです。仕事は一から丁寧に教えてもらえるので安心です。設計に興味がある方は是非お待ちしております！

## ある日の一日

8:45	9:00	12:00	13:00	16:00	17:30
出社・朝礼 メール確認 担当物件の確認	オーダー作成 客先仕様に合わせた制御盤作図	昼食休憩	オーダー作成 問合せ対応	完成オーダー及び配線図チェック	夕礼・退社



OTIS PROPRIETARY AND CONFIDENTIAL.

© 2025 OTIS ELEVATOR COMPANY.

# 未来の移動を支える 研究開発



- ・ オーチス技術研究所システム開発部
- ・ 2018年入社
- ・ 環境エネルギー・システム専攻卒

## 日本オーチス・エレベータに入社を決めた理由は何ですか？

学生時代に機械系を学んでいたこともあり、技術者として人々の生活を支える仕事を且つ、成果が見える仕事がしたいと考えていました。その中でより身近で、日常生活に必要不可欠なエレベーターに興味を持ちました。数あるエレベーター会社の中でも、エレベーターの落下防止装置を発明した世界的企業であるオーチス・エレベータ・カンパニーの一翼を担い約90年の長い歴史を誇る日本オーチス・エレベータに魅力を感じ入社を決めました。

## 仕事の内容と魅力を教えてください

私の仕事は、エレベーターの音、振動といった乗り心地に関わる評価です。実際にテストタワーにて測定器を用いて数値が基準を満たしているか等評価をしています。また、現場から送られてきたデータの解析をすることもあります。専門知識を学べることや自分が開発に携わったエレベーターが製品として世に出していくことに魅力を感じています。

## 職場の雰囲気はどうですか？

オーチス技術研究所員は約50名ほどでシステム開発部は4名の構成になっています。みなさんそれぞれが豊富な専門知識を持っているので、困った時にはすぐ助けてくれます。また相談もしやすく風通しが良いので働きやすい環境です。

## 入社して良かったこと、辛かったことは？

プロジェクトにより、数年を要するものがあります。中々基準値に達しないときは大変でした。そして苦戦している時でも、上司や先輩、海外の解析チームと協力して何とか基準をクリアすることが出来た時の達成感はひとしおでした。業務に取り組む中で、自然と専門知識やスキルが身につき自身が成長していることを実感することが出来ます。研究開発に携わることで、普段は決して見ることが出来ないエレベーターの構造等を見ることが出来、日々楽しみながら働いています。

## 今後の目標を教えてください

知識やスキルを上げて、現場からの要望に自分の知識すべてを対応できるようになることが現在の目標です。

## これから入社される方へ一言



機械いじりや、自分で何かを作ることが好きな方にぴったりです。身近なものに接することができやりがいがある仕事です。お待ちしております。

## ある日の一日

8:45	9:00	12:00	13:00	16:00	17:30
出社・朝礼 メール確認 本日予定確認	データ解析 現場から届いた振動データの解析	昼食休憩	評価・測定 テストタワーにて音、振動の評価	データ作成 デスクに戻り評価データの作成	夕礼・退社



OTIS PROPRIETARY AND CONFIDENTIAL.

© 2025 OTIS ELEVATOR COMPANY.

# バリューを創造する国内唯一の生産拠点 製造の仕事



- 制御装置部 電機課
- 2021年入社
- 電子機械科卒



製品によって大きく違うことに驚きました。このように仕事を覚えるのは大変ですが職場毎に経験の幅を広げることができます。以前より早くできるようになつたり、複雑な仕様に対応できるようになると自分のスキルアップを実感できとてもやりがいを感じます。

## 職場の雰囲気はどうですか？

制御装置部は現在約40名の職場です。職場にはベテランの先輩が多く、私のミスをカバーしてくれたり、仕事のコツなどを指導していただいている。悩みを相談できる先輩もいてとても働きやすい職場です。

## 入社して良かったこと、辛かったことは？

私はミスを引きずってしまうことが多く、作業中にミスをする度に落ち込んでしまうことがありました。また、作業に慣れてくると次は作業能率を気にしなくてはなりません。先輩方はどんどん仕事をこなしていくのに自分は2倍以上時間がかかるつこともありました。しかし、先輩からアドバイスをいただいたり、先輩の作業を観察して自分の作業に取り入れたりすることで以前よりミスが減ったり、作業スピードが速くなったときはとてもうれしく自信になりました。

## 今後の目標を教えてください。

製造する製品が変わると、新たに覚えなければいけないことが沢山あります。今の目標は先輩に頼らずに、自分の知識と技術で仕様書や図面を理解してお客様にご満足いただける製品を完成できるようになることです。また、私は労働組合の役員もやらせていただいており、部門の枠を超えた様々な職種の同僚と、より働きやすい労働環境の構築に力を注いでいます。本業の仕事、視野が広がる組合共に両立できるように頑張りたいです。

## 日本オーチス・エレベータに入社を決めた理由は何ですか？

私は学生時代は工業高校に通っており、そこで学んだことを活かせる会社で働きたいと思っていました。その時に先生からの推薦でOTISを知り、調べていくうちに人々の生活に欠かせないエレベーターに関わることで魅力を感じて入社を決めました。また、学生時代は電気制御に関する部活に所属していたため、その経験も活かせると思い制御装置部への配属を希望しました。

## 仕事の内容と魅力を教えてください。

私が最初に配属されたのはエレベーターの制御盤製造でした。そこでは電気組立配線を行っていました。配線作業では誤配線はもちろんねじの締め付け不足などがあると、お客様が利用している時に不具合が発生してしまうおそれがあるので、一つ一つの作業を正確に行う必要がありました。現在はカゴ内の操作盤の製造に従事しています。この製品はお客様が一番目にするものなので傷や汚れにとても敏感です。微細な傷でも部品を交換することがあります。製品に傷を付けてはいけないので最初は取り扱いにとても緊張しました。制御盤製造では作業の正確性が重要でしたが、操作盤はそれに加え傷や汚れも同じくらい重要です。一概に品質といっても



OTIS PROPRIETARY AND CONFIDENTIAL.

© 2025 OTIS ELEVATOR COMPANY.

これから入社される方へ一言



営業・工事・保守・製造…エレベーターの仕事はどの職種も社会に無くてはならないやりがいのある仕事だと思います。新しい仲間が増えるのを楽しみにしています。

# 全国拠点一覧 (2025年8月現在)

- 中部支店
- 中部第一営業所
- 三重分室
- 四日市出張所

- 京都支店
- 京都営業所
- 京滋分室

## ■ 西日本支社/近畿支店

- 大阪中央営業所
- 大阪北営業所
- 桜島分室
- 泉南出張所

## ■ 神戸支店

- 神戸営業所
- 姫路出張所

## ■ 四国支店

- 松山出張所
- 徳島出張所

## ■ 中国支店

- 広島営業所
- 米子出張所
- 松江出張所
- 津山出張所

## ■ 九州支店

- 福岡営業所
- 東九州営業所
- 鹿児島出張所
- 西九州営業所
- 大分出張所
- 佐世保出張所
- 宮崎出張所
- 長崎出張所
- 佐世保出張所
- 沖縄営業所

- 名駅分室
- 知多出張所
- 鳥羽出張所
- 岐阜羽島出張所
- 豊田出張所
- 豊橋出張所

- 田辺出張所
- 福知山出張所

- 御堂筋営業所
- 枚方分室
- 南分室
- 和歌山出張所
- 梅田営業所
- OBP分室
- 東大阪分室
- 河内長野出張所
- 阪和営業所
- 千里出張所
- 京阪分室
- 奈良分室

- 阪神営業所
- 三田出張所
- 明石分室
- 和田山出張所

- 新居浜出張所
- 高知出張所

- 山口出張所
- 周南出張所
- 鳥取出張所
- 下関出張所
- 福山出張所
- 岡山分室

## ■ 北信越支店

- 信越営業所
- 富山出張所
- 福井出張所
- 上越出張所
- 長野出張所
- 諏訪出張所
- 能登出張所
- 小松出張所
- 長岡出張所
- 湯沢出張所
- 松本出張所
- 飯田出張所

## ■ 西日本支社

### 西日本支社

本社/東日本支社

## ■ 東日本支社/首都圏支店

- 城東営業所
- 泉岳寺分室
- 城西営業所
- 東京営業所
- 八王子分室
- 千住分室
- 蒲田分室
- 初台分室
- 港営業所
- 甲府出張所
- 亀戸分室
- 城北営業所
- 初台分室
- 港営業所
- 甲府出張所
- 亀戸分室
- 板橋分室
- 東京中央営業所
- 越中島分室
- 臨海分室
- 城南営業所
- 板橋分室
- 越中島分室
- 西東京営業所

## ■ 神奈川支店

- 横浜営業所
- 相模営業所

## ■ 静岡支店

- 下田出張所
- 静岡東部分室
- 浜岡出張所
- 静岡西部分室

## ■ 北海道支店

- 苫小牧出張所
- 稚内出張所
- 旭川出張所
- 鈎路出張所
- 帯広出張所
- 小樽出張所
- 室蘭出張所
- 函館出張所
- 北見出張所

## ■ 東北支店

- 盛岡営業所
- いわき出張所
- 弘前出張所
- 山形出張所
- 会津出張所
- 青森出張所
- 庄内出張所
- 秋田出張所
- 郡山出張所
- 八戸出張所

## ■ 関東支店

- 北関東営業所
- 今市出張所
- 成田出張所
- 木更津出張所
- 埼玉東分室
- 前橋出張所
- 船橋分室
- 舞浜営業所
- 埼玉西分室
- 茨城出張所
- 柏分室
- 宇都宮出張所
- 東関東営業所
- 成田空港出張所

★ 本社 (東京都中央区)

## ■ NOLEC / SEE-J (技術研究所)

### NOLEC

SEE-J

## ■ 静岡中央分室

● 静岡中央分室

## ■ 沟の口分室

● 沟の口分室

## ■ 川崎営業所

● 川崎営業所

## ■ 横須賀出張所

● 横須賀出張所

## ■ 西湘出張所

● 西湘出張所